

助成対象活動報告シート

団体名：鶴舞・千種エリアマネジメント協議会

1 助成を受けて実施した活動

※ 活動の様子がわかる写真(数枚)を入れ込んで記入してください。

千種アーススクエア周辺を活用した歩行者天国の社会実験「ツルマイ・チクサ ミズまつり」を開催した。このエリアは、古くから水が豊かな地域として発展し、昭和にはサッポロビールの名古屋工場が建設され賑わった。この歴史・地域資源をテーマに「ツルマイ・チクサ ミズまつり」を2023年より毎年開催している。今年は、民有地・道路・公園を一体で活用し、水を活かしたコンテンツを通して多世代が交流することを目指した。社会実験は「鶴舞・千種に波紋が広がる」をコンセプトにデザインを展開しており、地面には民地・道路・公園を横断して波紋を描き、街の一体感を演出した。これにより、地域や企業それぞれの境界を超えて、魅力が呼応し、波紋のように広がる風景を目指した。波紋に沿って、什器や縁日・盆踊り・ビアガーデン・キッチンカー・ミニプールなどを会場内に設置し、まちの回遊を促した。また、道路上で水遊びができる企画として「ミズ鉄砲パレード」を行い、この地域ならではの夏の風景を生み出した。歩行者天国を行い、民地・公地を一体的に活用することで、水をテーマにウォークブルなまちを実現した。



2 活動の成果および目標達成度合い

社会実験により、このエリアにおける歩行者天国の効果及び課題を明らかにすることができた。歩行者天国により、企業や市民それぞれがつながるきっかけを作れた。縁日では、企業や学区のコンテンツにより地域の子どもたちが楽しみ、ビアガーデンでは、若年層から高齢者までが集まりビールを楽しみ、子どもたちが公園で遊ぶ風景を作ることができた。また、道路全体を使い、ミズ鉄砲パレードをおこなったことで、子どもたちが車を気にせず、親も安心して遊ぶことができる場となった。歩行者天国を実施し、CAN PLAY TSURUMAI・CHIKUSA のコンセプトを試験的に実現することができた。

3 活動により見えた課題

今回の社会実験は子育て世代の来場が多く、高齢者などの地域住民を巻き込むことが不十分であった。高齢化が進み、高齢者施設もあるエリアなので、多世代が街に出て運動や乾杯などができるようにしたい。

また、社会実験時の調査より、千種アーススクエア内の人々の滞留はコンテンツやガードレールによって決まることが分かった。各企業の敷地、公園、道路を一体的に活用しつながるきっかけを作ることが狙いであったため、それぞれの境界の障害物がつながりを妨げてしまっていた。

4 今後の活動等の展望

今回の社会実験による効果及び課題を整理し、鶴舞・千種エリアマネジメントビジョン Ver.2 を作成する。多世代を巻き込む企画などのソフトに加え、人々が交流しやすい街へとハード整備を進めていく。また、今回の社会実験は千種アーススクエアを対象に行った。今後、鶴舞・千種エリア全体でエリアマネジメントを進めるために、千種アーススクエアから STATION Ai にかけてのビジョンを作成し、来年度はそのエリアにおいて社会実験をおこなう。ビジョンの作成と社会実験の実施を繰り返しながら、CAN PLAY TSURUMAI・CHIKUSA を実現させていきたい。

※ 各欄のサイズ変更は可能ですが、2 ページを超えないように作成してください。

※ 用紙の大きさ日本産業規格 A4 とする。

※ この様式は公開されます。